

令和3年度 西紋地区ホタテガイ採苗情報(No.6)

令和3年4月 27 日

網走西部地区水産技術普及指導所

4月27日に西紋海域で行った浮遊幼生調査の結果をお知らせします。

**130以下～190 μmのホタテ幼生を確認。
出現状況は海域によって差あり。**

◎浮遊幼生調査結果(表1, 図1)

各海域のホタテ幼生の出現状況は下記のとおりです(免疫染色法による)。海域によって出現状況に差がありました。

- 【雄武】 水深 20m 130以下～160 μm 2.1 個/トッ (他二枚貝 33.2 個/トッ)
- 水深 25m 140～150 μm 1.4 個/トッ (他二枚貝 19.1 個/トッ)
- 【沙留】 上側 20m 130以下, 160 μm 12.7 個/トッ (他二枚貝 4.2 個/トッ)
- 下側 20m 130以下～140, 170 μm 22.6 個/トッ (他二枚貝 14.1 個/トッ)
- 【紋別】 水深 20m 130以下～190 μm 258.2 個/トッ (他二枚貝 138.6 個/トッ)

表1 浮遊幼生調査結果

		雄武(20m)		雄武(25m)		沙留(上)		沙留(下)		紋別(20m)	
		4月26日		4月26日		4月26日		4月26日		4月26日	
ホ タ テ ガ イ	殻長	個数	個/トッ	個数	個/トッ	個数	個/トッ	個数	個/トッ	個数	個/トッ
	130以下	1	0.7			17	12.0	30	21.2	339	239.8
	140-			1	0.7			1	0.7	14	9.9
	150-	1	0.7	1	0.7					5	3.5
	160-	1	0.7			1	0.7			2	1.4
	170-							1	0.7	3	2.1
	180-										
	190-									2	1.4
	200-										
計	3	2.1	2	1.4	18	12.7	32	22.6	365	258.2	
その他二枚貝	47	33.2	27	19.1	6	4.2	20	14.1	196	138.6	

雄武海域

沙留海域

紋別海域

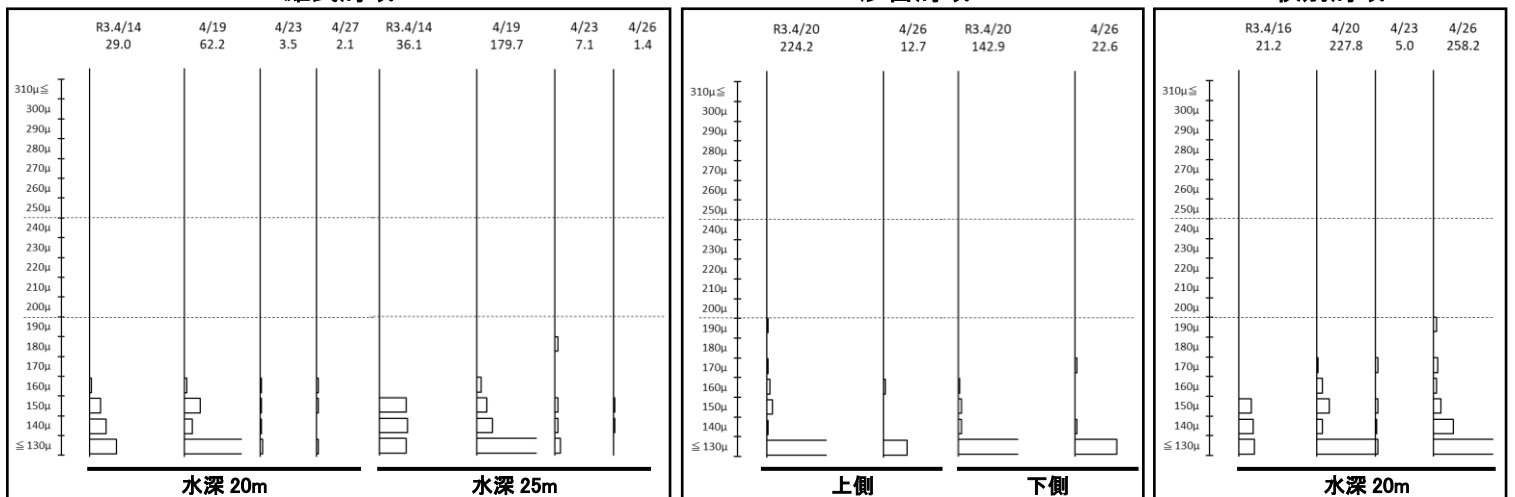


図1 殻長組成推移(表示:0～30 個/トッ) 単位:個/トッ

◎環境調査結果(表2, 図2)

水温は 1.4~6.0°Cでした。雄武および沙留海域では前回よりも低く推移し、紋別海域では横ばいに推移しています。

サンプル海水は、雄武海域は前回と同様に植物プランクトンが少なく、濁りがあまりありませんでした。一方、沙留および紋別海域では植物プランクトンが非常に多く、強い濁りがありました。

表2 環境調査結果

深度 m	雄武				沙留		紋別	
	20m		25m		20m		20m	
	水温°C	塩分psu	水温°C	塩分psu	水温°C	塩分psu	水温°C	塩分psu
0	1.5	31.92	1.4	31.95	4.0	---	5.2	30.80
5	1.5	31.98	1.4	31.96	4.0	---	5.8	32.51
10	2.9	32.34	2.9	32.26	4.0	---	6.0	32.80
15	2.8	32.76	2.9	32.43	4.0	---	6.0	32.95
20	3.2	32.92	3.3	32.88	4.0	---	6.0	32.98
25	---	---	3.3	32.97	---	---	---	---

※紋別 底: 22.2m

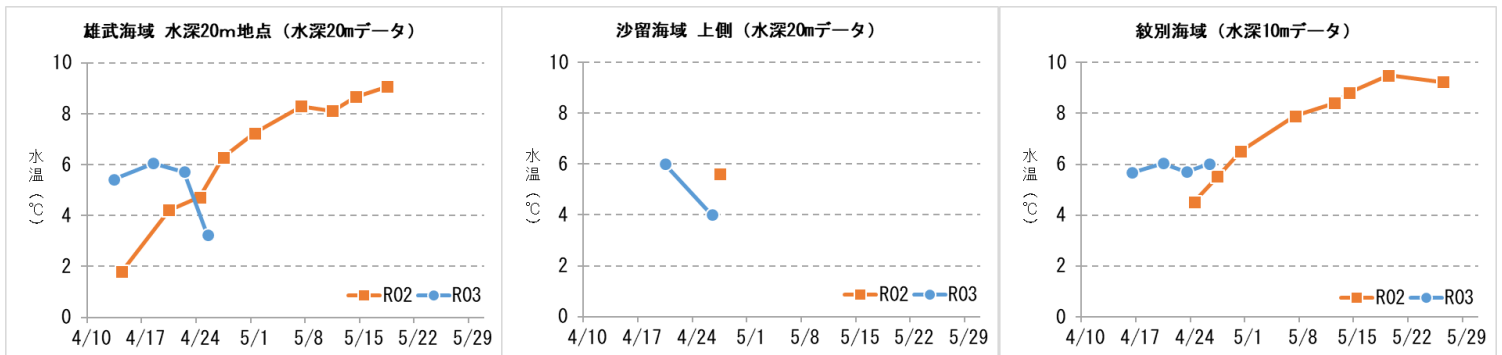


図2 水温の推移

◎他地区の情報

・成熟度調査

地区	調査日	対象員	生殖腺指数	前回から
羽幌	4/23	2年貝	15.1	-3.9
臼谷	4/22	3年貝	18.7	-4.4
増毛	4/23	3年貝	17.9	-8.5

・浮遊幼生調査(直近の情報)

地区	調査日	地点	ホタテ幼生			その他 二枚貝
			個/トッ	サイズ	モード	
遠別	4/22	陸	1.8	140~160	150	3.9
		沖	2.8	130~160	140~150	1.8
羽幌	4/26	陸	32.9	130~210	140~150	93.8
		沖	12.7	130~190	140	43.9
苫前	4/26	陸	15.2	130~200	140~150	46.3
		中	17.3	130~170	140~150	20.2
鬼鹿	4/23		出現なし			13.8
臼谷	4/27		5.1	140~150	140	12.5
増毛	4/27		28.2	140~220	150	81.9

◎今後の調査予定(浮遊幼生調査)

- 4/28 雄武地区、紋別地区
- 5/1 雄武地区、沙留地区、紋別地区